

王者は、スウェン班！！

グロ探通信

02号

★編集★
グロ探
通信班

第5回グローバル探究科探究運動会が開催されました～



初実施の「ペーパータワー」対決

1年生から3年生までみんなで楽しむ探究運動会が、今年も無事に開催されました！今年の目標も「探究に必要な力を考える」とにかく仲良くなるの2つです。

まずはペーパータワー対決。A4用紙30枚とハサミ2丁だけを使ってタワーを作り、その高さを競う競技です。先生チームも参加してガチ対決。丸、三角、四角：柱の形を決め、どう組み上げるか試行錯誤が続きます。風で崩れないように窓を閉め切り、風圧で倒さないように足音も立てず移動すること20分。優勝した「チヨウチンアンコウの肝班」と「マリオ班」の2チームは、なん



試行錯誤して立てておりますね

と208cmのタワーを立てていました。すごいっ！次の「雨どいっつないで早押しクイズ」は、班全員が一丸となってクイズに挑み、答えがわかつたらピンポン玉を雨どいでリレーして運び、早押しボタンを押して答える競技です。正解が分かってから走り始める慎重な班もあり、正解が分からないのにとりあえず飛び出していき、ガツッ溢れる班もあり。早くも各班の個性が光っています。このクイズを無双したのは「スウェン班」でした。全10問中、なんと5問を正解するとい

イズの得点が奏功し、総合得点65点を獲得したスウェン班が、第5回探究運動会の王者に決定しました！

実施後に「探究に必要な力とは？」と質問すると、各班から「やってみる」「知識」「人を頼ること」などさまざまな意見が出されましたが、どの班からも共通して出された意見が「協働・協力すること」でした。この探究運動会を通して見つけた「力」を、今度は探究活動で使ってみてほしいなと思つています。今年も、とても盛り上がった運動会になりました。



早押しボタンに駆け寄る選手たち



208cmのタワー

みんなの声

1年 原柚希さん(介良中)

楽しかった場面は、マリオ班全員で考えたときです。みんな悩んで答えを導き出すということがG探らしいと思います。初めての探究運動会でわからなかったところを先輩が詳しく教えてくれて、楽しむことができました。話し合いの時に率先して会話をしてくれて、話しやすい雰囲気を作ってくれたことも、とても感謝しています。

1年 小原海月さん(野市中)

答えが分かっても、とりあえず走ろう！という姿勢で、走ってからクイズを考えました。(大丈夫かな？)と不安もありましたが、得意な人が助けられて、みんなで1位を目指してできて、最高の思い出になりました。物事は一方向から考えるのではなく、様々な視点から立体的に見ることが、探究に必要な力だと思つています。これがダメでもこの方法なら？と探究心を常に持って試行錯誤を繰り返すことで、探究ができるのではないかと、運動会を通して感じました。

2年 三谷生さん(鏡野中)

今年は2年生の役割を背負いながらも、楽しむことができた結果、優勝できたのでよかったです。雨どいリレーのみんなのひらめきがすごかったです。1年生にクイズの天才ボーイを見つけた！彼の今後の活躍に期待したいと思つています。

2年 谷まゆみさん(香北中)

1年生がたくさん入ってきてくれたので、賑やかでした。ペーパータワーでは、1年生2人と一緒に考えました。2人とも積極的に行動したり、考えたりしてくれて、心強かったです。

3年 富永晴成さん(鏡野中)

探究するには、仲間に頼ることが必要だと思つています。自分で抱えてしまうと自分の考えから出られなくなるので、仲間の意見や考えを聞いてコミュニケーションを取る必要があります。最終発表会では、大勢の前で表したりするので、探究活動を通して増える仲間にとんどん頼ることが大事だと思つています。

3年 日浦恭介さん(大栃中)

人数がかなり増えたので難しくなつたこともありましたが、1年から3年までワイワイ交流できたので良かったです。探究に必要な力は、「失敗しても切り替える力」だと思つています。探究活動の中では、どう進めているのかわからなくなる時が何回かあると思つています。困ったとき、間違つたときにすぐに切り替えていい方向を探るのが大切だと思つています。今回の運動会では、ペーパータワーで作戦を考えるとき、先輩がPCで調べたので、心強かったです。